

ると考へる。純正を國家を認め眞鈞をそして純正を議會制
應は必要である。政黨は國家政策としてはアジヤ民族を
團結せしめて歐米の資本侵略を排斥するに在り。内には財
團に勝進された一切の被壓迫民族の解放を期すること之れ
が漸下改善の方策なりと信ずる。

小 説 四 郎

登壇と共に野次―社民の代議士か 國社黨の代議士か、黙
れ黙れ)

吾々はこの難局にはつきりした考へを持つて置く必要があ
る。五、一五事件は國民全衆が―離れかやるだあり、何
かするだありとの空氣から生れたのである。(風下略)

七、
會場前にて社民黨の配布したビラ
別紙の通り。

無産階級を喜ぶる資本家の御衣版―
フアツヤロ!

國家社會黨を叩き潰せ!

實力のないくせに、他力本願の直接行動で政体
變革を夢みて眞にXX的だ、大義首相のXX黨
軍のXXXXから「口説の徒―大川、赤松、一
派を弾れ!」と冷笑された國家社會黨は愈々露
骨に、北九州の一角で無産階級を資本家に賣渡
せうとしてゐる!

共產黨理論の上にXXをむりやりに、くつつけ
た不敬談!

國家社會黨を北九州からたゞし出せ!
労働階級の争議を彫殺し無産階級の團體の力を